JVCKENWOOD

News Release

株式会社JVCケンウッド

2025年10月10日

（一財）東京マラソン財団主催「TOKYO ROKUTAI FES 2025」の大会運営をサポート

マルチアングル映像と生成AI・音声通信を活用した監視・運用の実証実験、およびライブ配信を実施

～マルチアングル配信サービス「yourLIVE」と生成AIと無線機による監視ソリューションシステム「ULULA-i」（開発中）を連携～

株式会社JVCケンウッドは、10月4日（土）・5日（日）に「味の素スタジアム」（東京都調布市）で開催されたランニングイベント「TOKYO ROKUTAI FES 2025」（主催：一般財団法人東京マラソン財団）において、マルチアングル配信サービス「yourLIVE」による撮影映像と、生成AIと無線機による監視ソリューションシステム「ULULA-i（ウルラアイ）」（開発中）を連携し、大会運営における監視・運用の実証実験、および「yourLIVE」による同大会のライブ配信を実施しました。

実証実験では、複数のカメラで撮影中のマルチアングル映像を「ULULA-i」が生成AIで解析し、①現場の混雑状況などのイベントを検知するとアラートを監視画面に通知すること、②運営スタッフが現場の状況などを無線機で質問すると当該現場の状況をリアルタイムで的確に音声回答することに成功。大会運営における現場の状況把握と監視効率の向上に寄与できたことを確認しました。

また、「yourLIVE」により、複数のカメラで撮影したマルチアングル映像で参加ランナーの競技の様子をライブ配信しました。自分の走る姿が配信されることによるモチベーションの向上や高揚感を多くのランナーに提供し、参加者および視聴者に新しいイベントの楽しみ方を届けました。

1. 実証実験の概要

（1）複数映像の撮影（機材とロケーション）

・撮影機材：ビデオカメラ、スマートフォン

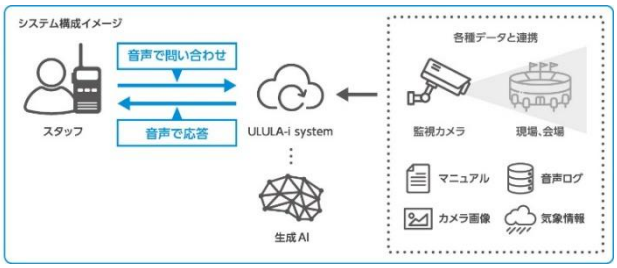
・撮影現場：「味の素スタジアム」の場内および周辺エリアの 9 カ所（トラック、競技コース、入場ゲート、観戦スタンド、イベントエリア（キッズパークなど）、飲食店エリアなど）

（2）使用した当社システム

・マルチアングル配信サービス「yourLIVE」

複数のカメラで、さまざまなアングルから撮影した映像を同時に再生・配信し、マルチアングル映像のライブ配信を実現するサービス。今回の実証実験では、大会運営の監視映像に活用しました。

・監視ソリューションシステム「ULULA-i」（開発中）
生成 AI と無線通信・音声解析・映像解析の技術を「音」でつなぐ、当社が現在開発中のシステム。無線機やカメラの情報を統合して、現場の音声・映像・データを一元管理し、生成 AI を活用することで、遠隔地の状況を音声で把握できる環境を提供します。今回の実証実験では、生成 AI による映像解析を活用した現場状況の把握、混雑などの異常状態の検知・通知、さらに生成 AI による音声での回答を実施しました。



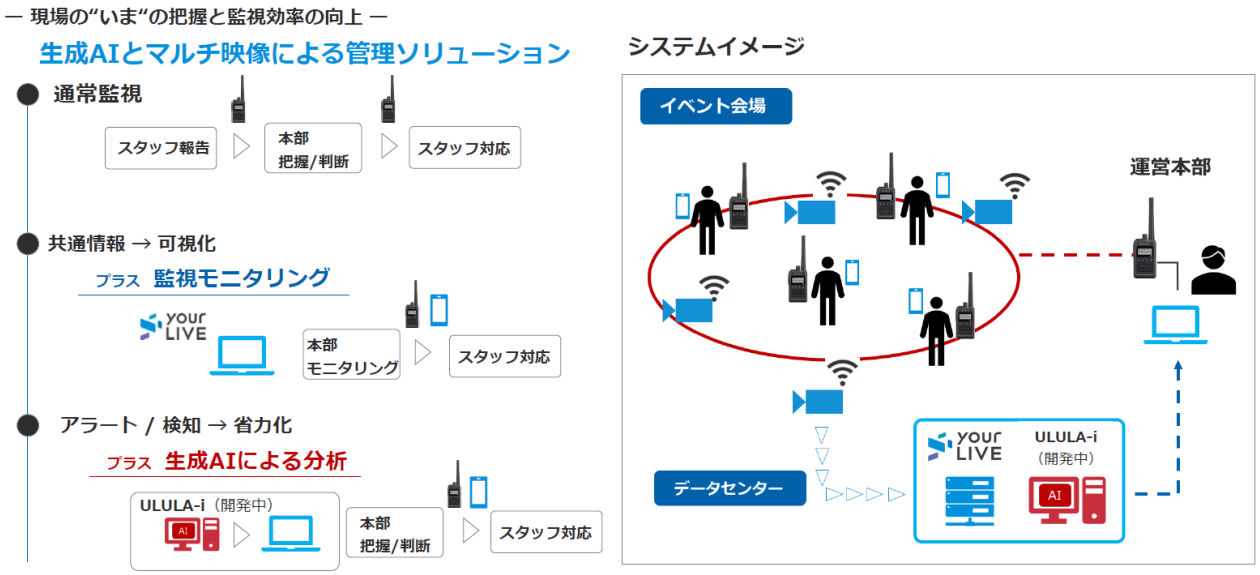
<「ULULA-i」のシステム構成イメージ>

（3）実証内容と結果

●実証実験 1
・内容：撮影中のマルチアングル映像をポーリング※1 し、生成 AI が一定以上の混雑のほか、異常状態などのイベントを検知すると、運営の監視画面への表示でアラートを通知（例：行列の発生、混雑エリアなど）
・結果：混雑や異常状態などのイベントを検知時にアラート通知することに成功しました。
※1：監視システムがネットワーク機器やサーバーに定期的にアクセスし、稼働状況や通信状態などの情報を取得する仕組み。

●実証実験 2
・内容：撮影中のマルチアングル映像に関して、運営スタッフが不定期に無線機を通じて口頭で質問した内容について、生成 AI が映像を解析し、リアルタイムで的確に音声回答（例：混雑状況の確認など）
・結果：音声によりリアルタイムで的確に回答することに成功しました。

以上、2つの実証実験から、マルチアングル映像と生成AI・無線機の連携により、運営スタッフの目が届きにくい遠隔地の現場の状況把握と監視効率の向上が可能であることを実証しました。本実証により、同大会の運営における業務効率化について、有効性を確認しました。



<本実証実験の位置づけ（左）とシステムイメージ（右）>

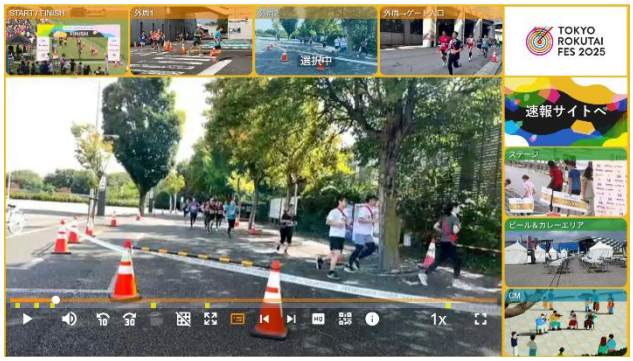
（4）今後の展開

今回の実証結果を踏まえて、スタジアム運営やイベント会場、大型施設などにおける業務のスマート化や業務効率化の推進に貢献するべく、さらなる開発を進める予定です。また、インフラや公共施設への展開も見据え、現場の課題解決に役立つさまざまなデータへの対応を視野に入れて、取り組みを進めていきます。

2.　マルチアングル配信サービス「yourLIVE」によるライブ配信

（1）ライブ配信の概要

マルチアングル配信サービス「yourLIVE」により、参加ランナーの走りはもちろん、各イベントの様子や大会の情報なども含め、1つの視聴画面で9つのエリアの映像を同時に配信しました。複数のカメラで撮影した参加ランナーのレース状況などがマルチアングル配信され、視聴者は家族・友人のレースの様子をはじめ、関心を持った画面やアングルを自分で選んで視聴することが可能となりました。



<「yourLIVE」によるライブ配信映像（イメージ）>

（2）今後の「yourLIVE」の展開について

「yourLIVE」は、特別なカメラ機材や配信に関する専門的な経験や知識を必要とせずに、マルチアングル映像によるライブ配信を実現します。特に、大人数の大会やイベントでは、多くの参加者を映像で配信できるため、参加者にとっては自身の活躍が配信されるという新たな魅力につながり、視聴者にとっては見たいシーンを自分で選択して視聴する視聴体験を提供します。

スポーツや音楽ライブをはじめ、地域のお祭り、サッカーの試合、やダンスなどの発表会といった身近なイベントでも活用が進んでいます。今後は、学校教育や監視など幅広い用途に向けて、新しい配信プラットフォームとして提案していきます。

<「TOKYO ROKUTAI FES 2025（トウキョウロクタイフェス 2025）」について>

「TOKYO ROKUTAI FES 2025」は、音楽フェスとランニングの魅力が融合したランニングイベントです。チームで周回数を争う「6 時間耐久リレーマラソン（TOKYO ROKUTAI RELAY）」をはじめ、さまざまな種目が用意され、既存のランナーから一般の参加者まで、誰でも気軽に参加できるイベントです。

<出展情報>

・監視ソリューション「ULULA-i」（開発中）について、「CEATEC 2025」（会期：10月14日（火）～17日（金）、会場：幕張メッセ）で展示します。

当社ニュースリリース：「CEATEC 2025」に出展（2025 年 10 月 2 日報道発表）

・マルチアングル配信「yourLIVE」および、監視ソリューション「ULULA-i」（開発中）について、「JVC ケンウッド・公共産業システム ソリューションフェア 2025」[※2]（10 月 28 日（火）・29 日 （水）東京開催ほか）で展示します。

※2：パートナー企業・取引先向けイベントとなります。取材ご希望の際は報道関係窓口までご連絡ください。

<関連リンク>

・「yourLIVE」マルチアングル配信について：https://www.jvckenwood.com/jp/business/yourlive.html

<商標について>

・「yourLIVE」「yourLIVE（ロゴ）」は株式会社 JVC ケンウッドの商標または登録商標です。

・記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

【マルチアングル配信サービス「yourLIVE」について】

株式会社 JVCケンウッド　メディア事業部　国内営業部　開発営業 G　　お問い合わせはこちら

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合ありますのでご了承ください。